

中期取組目標実現に向けた「三つのプラン」

学校教育目標

「心はひとつ 八景小！～自分らしさを発揮し、認め合い、思い合い、豊かに生きることができるようにします～」
【知】考え、つくりだす子
【徳】心豊かな子
【体】心身ともに健やかな子
【公】まちを愛する子
【関】自らかかわりあう子

教育課程全体で
育成を目指す資質・能力

<協働して新しいものやことをつくりだす力>
<自分づくりに関する力>

具体化した資質・能力

- 自己を理解する
失敗をおそれない
思いや考えを伝え合う
他者の考えや思いに対する受容性

中期取組目標

- 協働的に解決策を見だし実行できる学びを充実させます。
1年目は問題を見だし、試行錯誤する過程を大切に授業づくりを推進します。
2年目は目的や意図に応じて、解決の道筋を自ら考える力を育てます。
3年目は伝え合うことで自分の考えを深めることができるようにします。
他者とのつながりを意識し、豊かな体験を通して、自分らしさを発揮する。
子ども人権会議「スマイル会」の活動やたてわり「なかよし活動」などを通して、自分のよさを生かして活動できるようにします。
地域とともに学べる環境を活かします。

学力向上アクションプラン

Table with 2 columns: 重点取組分野 (生きてはたらく知), 具体的取組 (重点研究のテーマ「自己肯定感を育み学習意欲を高める授業づくり」の具現化に向けて...)

学力向上に関わる本校の状況

<全国学力学習状況の結果から>
・国語、算数とも全国、神奈川県の前年正答率を上回っている。
・国語の「話すこと・聞くこと」の観点、80%を超える正答率となった。「読むこと」の正答率は全国、神奈川県の前年正答率を下回った。
・算数は、どの観点においても全国、神奈川県の前年正答率を上回っている。
<市学力学習状況調査の結果から>
・過去数年間の経年変化から分かることは、学力はおおむね市の平均を超えている。
・「学習意欲」は、学年によりばらつきは見られるが、ここ数年で市の平均値まで回復してきている。
<いじめ解決のための生活アンケートの結果から>
・90%の児童が、授業に対して前向きに取り組んでいる。
・「授業が分からない」と答えている児童も1～2%の割合である。

今年度の目標

自己肯定感を育み学習意欲を高める

目標を実現するための具体的行動プラン

Table with 2 columns: 上半期 (重点: 国語, 魅力的な言語活動...), 下半期 (重点: 国語, スキルタイムの実施...)

豊かな心の育成推進プラン

Table with 2 columns: 重点取組分野 (豊かな心), 具体的取組 (①児童人権委員会「スマイル会」を通して、子どもたちが日頃感じている思いを取り上げ...)

豊かな心に関わる本校の状況

<全国学力学習状況の結果から>
・「自己有用感」「学習に対する意欲」の項目は全国、神奈川県の前年平均値を超えている。
・「規範意識」は平均値には達しているが、ほかの観点と比べると低くなっている。
<市学力学習状況調査の結果から>
・「生活意欲」「規範意識」は、学年によりばらつきが見られるが、ここ数年で市の平均値まで回復してきている。
・「学校が楽しくない」と答えている児童も1～2%の割合である。
・「からかい」「悪口」「なかまはずれ」などにおいて不安を感じている児童の割合が高い。
・「お金」「インターネット」に関するトラブルは高学年になってくると見られるようになってきている。

今年度の目標

①スマイル会をより児童の思いに寄り添い、学校全体で共有する場とすることで、人権意識の向上及び自己肯定感を育む。

目標を実現するための具体的行動プラン

Table with 2 columns: 上半期 (スマイル会立ち上げ(5月), YPアセスメントシート実施(5月)...), 下半期 (第2回スマイル会(9月), 第3回スマイル会(11月)...)

健やかな体の育成プラン

Table with 2 columns: 重点取組分野 (健やかな体), 具体的取組 (①運動の特性や一人ひとりの実態に応じた指導を意識し、楽しく運動に取り組めるような授業を展開する...)

健やかな体に関わる本校の状況

<市学力学習状況調査の結果から>
・早寝、早起き・朝食の接種等、基本的な生活習慣はおよそ身に付いている児童が多く、家庭環境的に安定している。
・高学年になるにつれて「睡眠」「運動時間」が減少傾向にある。
<本校の児童の実態>
・休み時間は、外遊びを好む児童と室内で過ごすことを好む児童に分かれている。
・週一回の「外遊びデー」実施により、全員が外遊びをする機会を設けている。

今年度の目標

- 子どもの実態に応じた授業を実施し、運動の楽しさを味わえるようにする。
子どもが主体的に運動に取り組めるように環境の支援をする。
地域、保護者、子どもを含め、健康の大切さを実感し、習慣化する。

目標を実現するための具体的行動プラン

Table with 2 columns: 上半期 (外遊びデー, 学校保健委員会...), 下半期 (外遊びデー, 学校保健委員会...)